令和7年度 北星高等学校 通信制 使用教材一覧

科目名	教科書				学習書	その他教材
	発行者の 番号	発行者の 略称	教科書の 記号・番号	教科書名	NHK出版	名称(発行者)
現代の国語	2	東書	現国 701	新編現代の国語		
言語文化	2	東書	言文 701	新編言語文化	○	新編 言語文化 学習書 令和7年度改訂 ※令和7年度より新しく改訂されました。 改訂版を使用します。
文学国語	183	第一	文国 710	高等学校 標準文学国語		
古典探究	183	第一	古探 720	高等学校 標準古典探究		
実践国語(学)						プレミアムカラー国語便覧(数研出版)
地理総合	46	帝国	地総 703	高等学校 新地理総合		
	130	二宮	地図 706	基本地図帳		
地理探究	46	帝国	地探 702	新詳地理探究		
	130	二宮	地図 706	基本地図帳		
歴史総合	2	東書	歴総 701	新選歴史総合		
日本史探究	2	東書	日探 701	日本史探究		
世界史探究	2	東書	世探 701	世界史探究		
公共	2	東書	公共 701	公共		
倫理	2	東書	倫理 701	倫理		
政治・経済	2	東書	政経 701	政治・経済		
数学Ⅰ	2	東書	数Ⅰ 704	新数学Ⅰ		
	2	東書	数Ⅰ 705	新数学Ⅰ 解答編		
数学Ⅱ	2	東書	数Ⅱ 717	新数学Ⅱ		
	2	東書	数Ⅱ 718	新数学Ⅱ 解答編		
数学A	2	東書	数A 704	新数学A		
	2	東書	数A 705	新数学A 解答編		
科学と人間生活	2	東書	科人 701	科学と人間生活		
物理基礎	2	東書	物基 702	新編物理基礎		
化学基礎	2	東書	化基 702	新編化学基礎		
生物基礎	2	東書	生基 702	新編生物基礎		
保健体育	50	大修館	保体 701	現代高等保健体育		
音楽Ⅰ	17	教出	音Ⅰ 701	音楽Ⅰ Tutti+		
美術Ⅰ	116	日文	美Ⅰ 702	高校生の美術Ⅰ		
書道Ⅰ	2	東書	書Ⅰ 701	書道Ⅰ		
英語コミュニケーションⅠ	2	東書	CⅠ 701	All Aboard! English Communication Ⅰ	○	
英語コミュニケーションⅡ	2	東書	CⅡ 701	All Aboard! English Communication Ⅱ	○	
英語コミュニケーションⅢ	2	東書	CⅢ 701	All Aboard! English Communication Ⅲ		
英語ステップ(学)						独自教材(購入不要)
韓国語(学)						はじめての韓国語(ナツメ社)
家庭総合	2	東書	家総 701	家庭総合 自立・共生・創造		
情報Ⅰ	2	東書	情Ⅰ 701	新編情報Ⅰ		
自己探求(学)						独自教材(購入不要)
進路探求(学)						独自教材(購入不要)
ビジネス基礎	7	実教	商業 701	ビジネス基礎		
簿記	7	実教	商業 709	新簿記		
情報処理	7	実教	商業 715	最新情報処理 Advanced Computing		
保育基礎	7	実教	家庭 707	保育基礎		
フードデザイン	7	実教	家庭 703	フードデザイン		

科目名	半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
現代の国語	半期	前期 後期	2	4	2	6	筆記 1回
	履修条件						

スクーリング	教科書・学習書の内容	レポートNo.	前期・後期			提出期限	テスト範囲	NHK高校講座 こちらで 指定 します
			提出目標 前期	提出目標 後期	提出期限			
第1回	オリエンテーション 随想を読み、自己への理解を深める。	1	4/22	10/21	前期 5/28	●期末テスト レポート No.1	詳細は 担当者へ	
第2回	評論を読み、筆者の考えを読み取る。 原稿用紙の使い方、手紙の書き方を学 習する。	2	5/13	10/28	後期 11/19			
		3	5/20	11/4				
第3回	随想を読み、社会の中で生きる自分の 将来について考える。	4	6/3	12/2	前期 7/2	～		
		5	6/10	12/9	後期 12/24	No.6		
第4回	評論を読み、多様な価値観に目を向け る。	6	6/17	12/16				

科目名	半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
言語文化	半期	前期 後期	2	4	2	6	筆記 1回
	履修条件						

スクーリング	教科書・学習書の内容	レポートNo.	前期・後期			提出期限	テスト範囲	NHK高校講座 ラジオ第2 放送回
			提出目標 前期	提出目標 後期	提出期限			
第1回	古文入門、漢文入門	1	4/22	10/21	前期 5/28	●期末テスト レポート No.1	5～8	
		2	5/13	10/28	後期 11/19		22.23 39～41	
第2回	現代詩を味わう。漢詩の基礎を学習 し、名作を味わう。	3	5/20	11/4		～	12.65	
		4	6/3	12/2	前期 7/2		35.61～63	
第3回	和歌、短歌、俳句の基礎を学び、名作 を味わう。	5	6/10	12/9	後期 12/24	No.6	25～28 30～32	
第4回	小説を読み、登場人物の心理の推移や 作品の主題を読み取る。	6	6/17	12/16			46～50	

科目名	半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
文学国語	半期	後期	4	8	4	12	筆記2回
	履修条件	国語総合・現代の国語・言語文化を修得していること					

NHK高校講座

スクーリング	教科書・学習書の内容	レポートNo.	提出目標	提出期限	テスト範囲	ラジオ第2放送
第1回	現代の小説・詩を読む(1)	1	10/15	11/19	●中間テスト レポート No.1 ～ No.6	詳細は 担当まで
		2	10/21			
第2回	現代の小説を読む(2)	3	10/28			
		4	10/28			
第3回	近代の小説を読み、感想文を書く	5	11/4	12/24	●期末テスト レポート No.7 ～ No.12	
第4回	戦争文学を読み理解を深める(1)	6	11/11			
第5回	現代の小説を読む(3)	7	11/25			
第6回	近代の小説を読む(4)	8	11/25			
第7回	近代の詩を読む。・現代の小説を読む(4)	9	12/2	12/24	●期末テスト レポート No.7 ～ No.12	
		10	12/2			
第8回	戦争文学を読む(2)・物語を作成する	11	12/16	12/24	●期末テスト レポート No.7 ～ No.12	
		12	12/16			

科目名	半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
古典探究	半期	後期	4	8	4	12	筆記2回
	履修条件	国語総合・現代の国語・言語文化を修得していること					

NHK高校講座

スクーリング	教科書・学習書の内容	レポートNo.	提出目標	提出期限	テスト範囲	こちらで指定します
第1回	【古文】随筆を読む。	1	10/15	11/19	●中間テスト レポート No.1 ～ No.6	詳細は 担当者 まで
第2回	【古文】物語を読む。和歌を味わう。	2	10/21			
		3	10/28			
第3回	【漢文】故事・寓話を読む。漢詩を鑑賞する。	4	11/4			
		5				
第4回	【古文】日記文学に触れる。	6	11/11	12/24	●期末テスト レポート No.7 ～ No.12	
第5回	【古文】軍記物語を読む。	7	11/18			
第6回	【漢文】中国の歴史書を読む。諸家の思想に触れる(1)	8	11/25			
		9	12/2			
第7回	【漢文】中国の歴史書を読む。諸家の思想に触れる(2)	10	12/9	12/24	●期末テスト レポート No.7 ～ No.12	
		11	12/16			
第8回	【古文】物語を読む。	11	12/16	12/24	●期末テスト レポート No.7 ～ No.12	
		12	12/16			

科目名		半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
実践国語（学）		半期	前期	2	4	2	6	筆記1回
		履修条件	国語総合・現代の国語・言語文化を修得していること					
					後期			NHK高校講座
スクーリング	教科書・学習書の内容			レポートNo.	提出目標	提出期限	テスト範囲	ライブラリー Eテレ
第1回	オリエンテーション・文章表現の基礎			1	4/22	5/28	●期末テスト レポート No.1	国語表現 の中から 視聴する
第2回	敬語表現・言葉を届ける			2 3	5/13 5/20			
第3回	手紙の書き方			4	6/3	7/2	～	
第4回	物語の制作			5 6	6/10 6/17		No.6	

科目名		半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
地理総合		半期	前期 後期	2	4	2	6	筆記 1回
		履修条件						
				前期・後期				NHK高校講座
スクーリング	教科書・学習書の内容	レポートNo.	提出目標		提出期限	テスト範囲	Eテレ 放送回	
第1回	地図と地理情報システム 結びつきを深める現代世界	1	4/24	10/19	前期 5/28 後期 11/19	●期末 テスト	1～3	
第2回	生活文化の多様性と国際理解① ～世界の地形・気候と人々の生活～	2	5/11	10/30			レポー ト No.1～6	4～7
		3	5/22	11/13	教科書 p5 ～ 227	8～11		
第3回	生活文化の多様性と国際理解② ～世界の言語・宗教、歴史的背景、 世界の産業と人々の生活～	4	6/8	12/2			前期 7/2 後期 12/24	教科書 p5 ～ 227
第4回	地球的課題と国際協力 持続可能な地域づくりと私たち	5	6/17	12/9	6/26	12/16		
		6	6/26	12/16				
科目名		半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
地理探究		半期	後期	3	6	3	9	筆記 2回
		履修条件		地理総合を修得していること				
				後期				NHK高校講座
スクーリング	教科書・学習書の内容	レポートNo.	提出目標	提出期限	テスト範囲	Eテレ 放送回		
第1回	自然環境 ～地形、気候、日本の自然環境～	1	10/15	11/19	●中間 テスト	1～6		
第2回	自然環境 ～地球環境問題～ 資源と産業 ～農林水産業、食料問題、エネルギー・鉱産資源～	2	10/21			10/28	レポー ト No.1～4	7～12
		3	10/28	教科書 p6 ～ p165	13～18			
第3回	資源と産業 ～資源・エネルギー問題、工業、第3次産業～ 交通・通信と観光・貿易 ～交通・通信、観光、貿易と経済圏～	4	11/11			12/24	●期末 テスト	19～26
第4回	人口、村落・都市 ～人口、人口問題、村落と都市、都市・居住問題～ 生活文化、民族・宗教 ～衣食住、民族・宗教と民族問題、国家の領域と領土問題～	5	11/18	11/25	レポー ト No.5～9			
第5回	現代世界の諸地域 ～中国、韓国、ASEAN諸国、インド～ ～西アジアと中央アジア～	6	11/25			12/9	教科書 p166 ～ p335	33～40
		7	12/2	12/16				
第6回	現代世界の諸地域 ～北アフリカとサハラ以南アフリカ、EU諸国、ロシア～ ～アメリカ合衆国、ラテンアメリカ、 オーストラリアとニュージーランド	8	12/9		9	12/16		

科目名		半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
歴史総合		半期	前期 後期	2	4	2	6	筆記 1回
		履修条件						
				前期・後期				NHK高校講座
スクーリング	教科書・学習書の内容	レポートNo.	提出目標		提出期限	テスト範囲	Eテレ 放送回	
第1回	(第1章 歴史の扉) 第2章 近現代化と私たち	1～3	4/22	10/21	前期 5/28 後期 11/19	●期末テスト	1～7	
第2回	第2章 近現代化と私たち		5/13	10/28				
第3回	第3章 国際秩序の変化や大衆化と私たち	4～6	6/3	12/2	前期 7/2 後期 12/24	レポート No.1～6 教科書 該当範囲	8～13	
第4回	第4章 グローバル化と私たち		6/10	12/9			14～20	
			6/17	12/16				

科目名		半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
日本史探究		半期	前期	3	6	3	9	筆記 2回
		履修条件		歴史総合を修得していること				
				前期				NHK高校講座
スクーリング	教科書・学習書の内容	レポートNo.	提出目標	提出期限	テスト範囲	ラジオ第2 放送回		
第1回	導入 第1編 先史・古代の日本と東アジア<1> 第1章 先史社会の生活と文化～ 第3章 古代社会の形成と展開①	1	4/22	5/28	●中間 テスト	1～4		
第2回	第1編 先史・古代の日本と東アジア<2> 第3章 古代社会の形成と展開② 第2編 中世の日本と世界<1> 第1章 中世社会の成立～第2章 中世の展望	2	5/7					
第3回	第2編 中世の日本と世界<2> 第3章 中世社会の展開	3	5/13	7/2	レポート No.1～4 教科書 p7 ～ p122	4～9		
第4回	第3編 近世の日本と世界 第1章 近世社会の形成～ 第3章 近世社会の展開	4	5/20			10～16		
第5回	第4編 近現代の地域・日本と世界<1> 第1章 近代社会の幕開け～ 第3章 近現代社会の展開①	5	6/3	7/2	●期末 テスト	17～25		
第6回	第4編 近現代の地域・日本と世界<2> 第3章 近現代社会の展開②～ 第4章 現代の日本の課題の研究	6	6/3					
第5回	第4編 近現代の地域・日本と世界<1> 第1章 近代社会の幕開け～ 第3章 近現代社会の展開①	7	6/10	7/2	レポート No.5～9 教科書 p123 ～ p321	26～32		
第6回	第4編 近現代の地域・日本と世界<2> 第3章 近現代社会の展開②～ 第4章 現代の日本の課題の研究	8	6/17			33～42		
		9	6/24					

科目名	半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
世界史探究	半期	前期	3	6	3	9	筆記2回
	履修条件	歴史総合を修得していること					

スクーリング	教科書・学習書の内容	前期				NHK高校講座 Eテレ 放送回
		レポートNo.	提出目標	提出期限	テスト範囲	
第1回	第1編 諸地域の歴史的特質	1	4/22	5/28	●中間 テスト レポート No. 1~4	1~15
第2回	第1編 諸地域の歴史的特質	2	5/7			
第3回	第1編 諸地域の歴史的特質	3	5/13			
	第2編 諸地域の交流と再編	4	5/20			
第4回	第1編 諸地域の歴史的特質	5	6/3	7/2	●期末 テスト レポート No. 5~9	16~40
	第2編 諸地域の交流と再編	6				
第5回	第2編 諸地域の交流と再編	7	6/10			
	第3編 一体化していく世界	8	6/17			
第6回	第3編 一体化していく世界	9	6/24			
	第4編 グローバル化と地球的課題					

科目名	半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
公共	半期	前期 後期	2	4	2	6	筆記 1回
	履修条件						

スクーリング	教科書・学習書の内容	レポートNo.	前期・後期				テスト範囲	NHK高校講座 Eテレ 放送回
			提出目標 前期	提出目標 後期	提出期限	提出期限		
第1回	「公共」のとびら ～社会のなかの自己・共に生きる倫理・私たちの民主的な社会～	1	4/24	10/19	前期 5/28	期末テスト レポート No1～No6 教科書 p10～p195	1, 2, 3	
第2回	民主政治と私たち・法の働きと私たち	2 3	5/11 5/22	10/30 11/13	後期 11/19		4, 5, 6, 7, 8	
第3回	経済社会で生きる私たち・私たちの職業生活	4 5	6/8 6/17	12/2 12/9	前期 7/2		9, 10, 11, 12, 13	
第4回	国際社会のなかで生きる私たち	6	6/26	12/16	後期 12/24		14, 15, 16, 17	

科目名	半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
倫理	半期	後期	2	4	2	6	筆記 1回
	履修条件	「公共」を修得していること					

スクーリング	教科書・学習書の内容	レポートNo.	後期			テスト範囲	NHK高校講座 ラジオ第2 放送回
			提出目標	提出期限	提出期限		
第1回	ギリシャの思想 (第2章 さまざまな人生観・倫理観・世界観)	1	10/19	11/19	期末 テスト レポート No1～No6 教科書 p6～p218	2～8	
第2回	宗教と社会 (第2章 さまざまな人生観・倫理観・世界観)	2	10/30			9～15	
		3	11/13			16～21	
第3回	近代思想 (第3章 さまざまな人生観・倫理観・世界観)	4	11/25	12/24		22～27	
第4回	日本人の思想形成 (第4章 国際社会に生きる日本人としての自覚)	5	12/7			28～32	
		6	12/16			33～42	

科目名		半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
政治・経済		半期	前期	2	4	2	6	筆記 1回
		履修条件	「公共」を修得していること					
			前期				NHK高校講座	
スクーリング	教科書・学習書の内容	レポートNo.	提出目標	提出期限	テスト範囲	ラジオ第2 放送回		
第1回	民主政治について 憲法について (第1編第1章 現代日本の政治)	1	4/24	5/28	No1~No6 教科書 p6~p221	2~7		
		2	5/11			8~13		
第2回	資本主義・社会主義について 経済主体について (第1編第2章 現代日本の経済)	3	5/22			14~19		
第3回	地域主義について(EUに着目) (第2編第1章 現代の国際政治)	4	6/8	7/2		20~27		
		5	6/17			29~34		
第4回	国際貿易体制について 円高・円安について (第2編第2章 現代の国際経済)	6	6/26			35~40 28,41,42		

科目名	半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
数学 I (前半)	半期	前期 後期	2	8	4	6	筆記 1回
	履修条件						

スクーリング	教科書・学習書の内容	レポートNo.	提出目標		提出期限	テスト範囲	NHK高校講座 Eテレ 放送回
			前期	後期			
第 1回	数と式 (文字を使った式、多項式と単項式、多項式の計算、乗法公式)	1	5/6	10/21	前期 5/28		1~2
第 2回	数と式 (因数分解、展開のくふう)						3~4
第 3回	数と式 (平方根、根号をふくむ式の計算、数の分類)	2	5/13	11/4	後期 11/19		5~8
第 4回	数と式 (1次方程式、1次不等式、2次方程式)						9, 10, 16
第 5回	2次関数 (関数、1次関数とそのグラフ、2次関数とそのグラフ、グラフの平行移動)	4	6/10	12/2	前期 7/2	教科書 p32 ~ P102	11~13
第 6回	2次関数 ($y=ax^2+bx+c$ のグラフ)	5	6/17	12/9			
第 7回	2次関数 (2次関数の最大値・最小値)				6	6/24	12/16
第 8回	2次関数 (2次関数のグラフと2次方程式、2次関数のグラフと2次不等式)						

科目名	半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
数学 I (後半)	半期	前期 後期	2	8	4	6	筆記 1回
	履修条件 数学 I (前半) を修得していること						

スクーリング	教科書・学習書の内容	レポートNo.	提出目標		提出期限	テスト範囲	NHK高校講座 Eテレ 放送回
			前期	後期			
第 1回	三角形、タンジェント	1	5/6	10/21	前期 5/28		22
第 2回	サインとコサイン						
第 3回	三角比の利用	2	5/13	11/4	後期 11/19		23
	三角比の相互関係、 $90^\circ - A$ の三角比						
第 4回	三角形の面積、正弦定理、余弦定理	3	5/20	11/11		教科書 p103 ~ P161	25~28
第 5回	鈍角の三角比、鈍角の三角比の利用						24
第 6回	データの分析	5	6/17	12/9	前期 7/2	P166	32~35, 38
第 7回	集合						6
第 8回	命題と集合、命題と証明	40					

備考 「日・木曜スクーリング」に出席するときは、「教科書」とできれば「ノート」も持参して下さい。
「火曜スクーリング」に出席するときは、「教科書」と「レポート」を持参して下さい。
レポートの質問に来るときは、必ず「教科書」も持参して下さい。

科目名	半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
数学Ⅱ(前半)	半期	前期	2	8	4	6	筆記 1回
	履修条件	数学Ⅰ(後半)を修得していること					

							NHK高校講座	
スクーリング	教科書・学習書の内容	レポートNo.	提出目標	提出期限	テスト範囲	ラジオ第2 放送回	TV版 放送回	
第1回	式の計算、2次方程式(複素数)	1	5/6	5/28	●期末テスト 教科書 p4 ~ P84	5~8	3~4	
第2回	2次方程式(2次方程式の解)、高次方程式(多項式のわり算)					9~12	5~6	
第3回	高次方程式	2	5/13			13~16	7	
第4回	座標と直線の方程式	3	5/20			17~26	9~12	
第5回	円の方程式、軌跡と領域	4	6/10	7/2		27~34	13~16	
第6回	三角関数(一般角)	5	6/17			35~38	17~18	
第7回	三角関数(三角関数の相互関係)					39~44	19~21	
第8回	加法定理	6	6/24			45~50	22~24	

科目名	半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
数学Ⅱ(後半)	半期	後期	2	8	4	6	筆記 1回
	履修条件	数学Ⅱ(前半)を修得していること					

							NHK高校講座	
スクーリング	教科書・学習書の内容	レポートNo.	提出目標	提出期限	テスト範囲	ラジオ第2 放送回	TV版 放送回	
第1回	指数関数①	1	10/21	11/19	●期末テスト 教科書 p86 ~ P133	51~56	25~27	
第2回	指数関数②、指数関数とそのグラフ					57~64	28~31	
第3回	対数関数	2	11/4			65~78	32~37	
	微分係数と導関数①	3	11/11					
第4回	微分係数と導関数②			4	12/2	12/24		
第5回	導関数の応用①							
第6回	導関数の応用②							
第7回	不定積分、定積分①	5	12/9	79~84	38~40			
第8回	定積分②、定積分と面積	6	12/16					

備考	「日・木曜スクーリング」に出席するときは、「教科書」とできれば「ノート」も持参して下さい。 「火曜スクーリング」に出席するときは、「教科書」と「レポート」を持参して下さい。 レポートの質問に来るときは、必ず「教科書」も持参して下さい。
----	---

科目名		半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
数学 A		半期	後期	2	8	4	6	筆記 1回
		履修条件	数学 I (前半) を修得していること					
								NHK高校講座
スクーリング	教科書・学習書の内容	レポートNo.	提出目標	提出期限	テスト範囲	Eテレ 放送回		
第 1回	集合、集合の要素の個数	1	10/21	11/19	●期末テスト 教科書 p3 ～ p76	2～3		
第 2回	和の法則と積の法則					4～6		
	順列、順列の利用	2	11/4			7～9		
第 3回	いろいろな順列、組合せ					3	11/11	10～12
	組合せの利用	13～16						
第 4回	事象と確率、確率の計算等	4	12/2			17～19 21～22		
第 5回	独立な試行の確率、条件付き確率等	5	12/9			23～26		
第 7回	三角形の性質②					27～31		
	円の性質①	6	12/16					
第 8回	円の性質②、空間図形							
備考	「日・木曜スクーリング」に出席するときは、「教科書」とできれば「ノート」も持参して下さい。 「火曜スクーリング」に出席するときは、「教科書」と「レポート」を持参して下さい。 レポートの質問に来るときは、必ず「教科書」も持参して下さい。							

科目名		半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
科学と人間生活		半期	前期・後期	2	12	8	6	筆記1回
		履修条件						
								NHK高校講座
スクーリング	教科書・学習書の内容	レポートNo.	前期 提出目標	後期 提出目標	提出 期限	テスト 範囲	Eテレ 放送回	
第1回	ガイダンス 【生】さまざまな微生物	1	4/27	10/19	前期 5/28	レポート No.1 ～ No.6	1, 2	
第2回	【生】微生物の大きさ・顕微鏡の使い方							3
第3回	【生】微生物の利用	7						
第4回	【化】リサイクル・金属の性質		8	後期 11/19				
第5回	【化】金属の製錬	9						
第6回	【化】プラスチックの性質		4	6/8	11/30		前期 7/2	12
第7回	【物】光の性質	13, 16						
第8回	【物】目に見える光と色の見え方					19		
第9回	【物】目に見えない光とその利用	20	後期 12/24					
第10回	【地】身近な自然景観の成り立ち			19				
第11回	【地】自然災害と防災	20						
第12回	【地】プレートテクトニクス まとめ		5	7/1	12/21		19	
備考	*生物・化学・物理・地学分野の各4回構成です *実験・実習の都合により、スクーリング内容が入れ替わることがあります							

科目名	半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
物理基礎	半期	前期	2	12	8	6	筆記 1回
	履修条件						

							NHK高校講座
スクーリング	教科書・学習書の内容	レポートNo.	前期 提出目標	後期 提出目標	提出 期限	テスト 範囲	Eテレ 放送回
第1回	1編 物体の運動とエネルギー 1章 直線運動の世界	1	4/27		前期 5/28	レポート No.1 ～ No.6	1～5
第2回	自由落下運動	1					6～7
第3回	1編 物体の運動とエネルギー 2章 力と運動の法則	2	5/11				8～12
第4回	動摩擦力とその性質	2					13～15
第5回	1編 物体の運動とエネルギー 3章 力学的エネルギー	3	5/25				16～17
第6回	位置エネルギー	3					18
第7回	2編 さまざまな物理現象とエネルギー 1章 熱	4	6/8		19		
第8回	熱と仕事	4			20～23		
第9回	2編 さまざまな物理現象とエネルギー 2章 波	5	6/22		前期 7/2	24～25	
第10回	定在波	5				26～30	
第11回	2編 さまざまな物理現象とエネルギー 3章 電気	6	7/1			31～36	
第12回	2編 さまざまな物理現象とエネルギー 4章 エネルギーとその利用	6				37～40	

科目名		半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
化学基礎		半期	後期	2	12	8	6	筆記 1回
		履修条件						
								NHK高校講座
スクーリング	教科書・学習書の内容			レポートNo.	提出目標	提出期限	テスト範囲	Eテレ 放送回
第1回	ガイダンス・化学と人間生活 物質の成分と構成元素			1	10/19	11/19	レポート No.1 ～ No.6	1～5
第2回	原子の構造							6,7
第3回	電子配置と周期表			2	11/2			8,9
第4回	化学結合							10～14,17
第5回	原子量・分子量・式量・物質質量			3	11/16			18～20
第6回	溶液の濃度							21
第7回	化学反応式と量的関係			4	11/30	12/24		22～23
第8回	酸と塩基・水素イオン濃度とpH			5	12/14	25～28		
第9回	中和反応と塩の生成					29～31		
第10回	中和滴定					32		
第11回	酸化と還元・酸化剤と還元剤			6	12/21	33～35		
第12回	金属の酸化還元反応					36～38		
備考	*実験・実習の都合により、スクーリング内容が入れ替わることがあります							

科目名	半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
生物基礎	半期	前期・後期	2	12	8	6	筆記 1回
	履修条件						

							NHK高校講座
スクーリング	教科書・学習書の内容	レポートNo.	前期 提出目標	後期 提出目標	提出 期限	テスト 範囲	Eテレ 放送回
第1回	ガイダンス 1編 生物の特徴 1章 生物の多様性と共通性	1	4/27	10/19	前期 5/28 後期 11/19	レポート No.1~ No.6	1~2
第2回	1編 生物の特徴 2章 生物とエネルギー	1					3~7
第3回	2編 遺伝子とのはたらき 1章 遺伝情報 とDNA	2	5/11	11/2			8~9
第4回	2編 遺伝子とのはたらき DNAの複製と 分配	2					10~12
第5回	2編 遺伝子とのはたらき 2章 遺伝情報とタンパク質の合成	3	5/25	11/16			13
第6回	2編 遺伝子とのはたらき 転写と翻訳	3					14~15
第7回	3編 ヒトの体の調節 1章 ヒトの体を調節するしくみ	4	6/8	11/30	16~21		
第8回	3編 ヒトの体の調節 内分泌系による情報伝達	4			22~24		
第9回	3編 ヒトの体の調節 2章 免疫のはたらき	5	6/22	12/14	前期 7/2 後期 12/24	25~27	
第10回	3編 ヒトの体の調節 免疫の応用	5			28		
第11回	4編 生物の多様性と生態系 1章 植生と遷移	6	7/1	12/20	29~35		
第12回	4編 生物の多様性と生態系 2章 生態系と生物の多様性	6			36~40		

科目名	半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
体育①	半期	前期	1	8	5	1	筆記 1回
実技種目 ソフトバレーボール	履修条件						

スクーリング計画					レポートNo.	提出目標	提出期限
第1回	オリエンテーション・体づくり運動				1	6/17	7/2
第2回	ソフトバレーボール 個人的技能（パス・レシーブ）の練習				期末テスト範囲		
第3回	ソフトバレーボール 個人的技能（サーブ・アタック・ブロック）の練習				教科書		
第4回	ソフトバレーボール チームで協力しながらゲームを楽しむ				P.136～147		
第5回	ソフトバレーボール チームで協力しながらゲームを楽しむ				P.196～201		
第6回	講義 『スポーツの始まりと変遷』～スポーツ種目の始まり～						
第7回	講義 『文化としてのスポーツ』～スポーツ文化を考える～						
第8回	講義 『オリンピックとパラリンピックの意義』～これからの課題～						

科目名	半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
体育③	半期	前期	1	8	5	1	筆記 1回
実技種目 卓球	履修条件						

スクーリング計画					レポートNo.	提出目標	提出期限
第1回	オリエンテーション・体づくり運動				1	6/17	7/2
第2回	卓球 ルール説明・道具の使い方など・フォアハンド練習				期末テスト範囲		
第3回	卓球 フォアハンド・バックハンド練習・ラリー				教科書		
第4回	卓球 ゲームを楽しむ（シングルス）				P.158～163		
第5回	卓球 ゲームを楽しむ（シングルス）				P.196～201		
第6回	講義 『スポーツにおける技能と体力』～トレーニングの原理原則～						
第7回	講義 『スポーツにおける技術と戦術』～スポーツルールの変遷～						
第8回	講義 『スポーツとメディアの関係性』～スポーツとメディア～						

備考	原則として、見学は認めない。運動をする準備（体操服・体育館用シューズ）を忘れずに、スクーリングに参加する。 講義には教科書を持参すること。						
----	--	--	--	--	--	--	--

科目名	半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
体育⑤	半期	前期	1	8	5	1	筆記 1回
実技種目 ラケットテニス（シングルスゲーム）	履修条件						

	スクーリング計画	レポートNo.	提出目標	提出期限
第1回	オリエンテーション・体づくり運動	1	6/17	7/2
第2回	ラケットテニス（フォア・バックハンド練習）	期末テスト範囲		
第3回	ラケットテニス サービスの練習・ラリー	教科書		
第4回	ラケットテニス ゲームを楽しむ（シングルス）	P.172～180		
第5回	ラケットテニス ゲームを楽しむ（シングルス）	P.196～201		
第6回	講義 『体カトレーニング』～トレーニングの基礎理論～			
第7回	講義 『体カトレーニングの進め方』～トレーニングの種類と計画～			
第8回	講義 『運動やスポーツでの安全の確保』～けがや事故の防止～			

科目名	半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
体育⑦	半期	前期	1	8	5	1	筆記 1回
実技種目 体づくり・ニュースポーツ・ダンス	履修条件						

	スクーリング計画	レポートNo.	提出目標	提出期限
第1回	オリエンテーション（種目についての説明）・体づくり運動	1	6/17	7/2
第2回	体づくり運動・ストレッチング	期末テスト範囲		
第3回	体づくり運動・スタビライゼーション	教科書		
第4回	ヨガ・ダンス	P.190～195		
第5回	ゲームを楽しむ（グラウンドゴルフ・ターゲットバードゴルフ）	P.196～201		
第6回	講義 『スポーツを推進する取り組み』～スポーツ推進の歩み～			
第7回	講義 『豊かなスポーツライフの創造』～高齢化社会とスポーツ			
第8回	講義 『AEDについて』			

備考	原則として、見学は認めない。運動をする準備（体操服・体育館用シューズ）を忘れずに、スクーリングに参加する。 講義には教科書を持参すること。
----	--

科目名	半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
体育② 実技種目 バスケットボール	半期	後期	1	8	5	1	筆記 1回
	履修条件						

	スクーリング計画	レポートNo.	提出目標	提出期限
第1回	オリエンテーション・体づくり運動	1	12/16	12/24
第2回	バスケットボール 個人的技能（パス・ドリブル・シュート）の練習	期末テスト範囲		
第3回	バスケットボール ミニゲームの方法およびルール説明	教科書 P.148～156 P.196～201		
第4回	バスケットボール チームで協力しながらゲームを楽しむ			
第5回	バスケットボール チームで協力しながらゲームを楽しむ			
第6回	講義 『スポーツが経済に及ぼす効果』～スポーツ産業の広がり～			
第7回	講義 『スポーツの高潔さとドーピング』～スポーツの価値とドーピング～			
第8回	講義 『スポーツと環境』～スポーツと環境保護～			

科目名	半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
体育④ バドミントン	半期	後期	1	8	5	1	筆記 1回
	履修条件						

	スクーリング計画	レポートNo.	提出目標	提出期限
第1回	オリエンテーション・体づくり運動	1	12/16	12/24
第2回	バドミントン フォアハンド・バックハンド練習・サービスの練習	期末テスト範囲		
第3回	バドミントン ラリーの練習 ミニゲーム	教科書 P.164～171 P.196～201		
第4回	バドミントン ゲームを楽しむ（シングルス・ダブルス）			
第5回	バドミントン ゲームを楽しむ（シングルス・ダブルス）			
第6回	講義 『技能の上達過程と練習』～プラトー・スランプについて～			
第7回	講義 『効率的な動きのメカニズム』～動きの開始、持続、コントロール～			
第8回	講義 『運動・スポーツと脳』～体の動きと脳の働きについて～			

備考	原則として、見学は認めない。運動をする準備（体操服・体育館用シューズ）を忘れずに、スクーリングに参加する。 講義には教科書を持参すること。
----	--

科目名	半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
体育⑥	半期	後期	1	8	5	1	筆記 1回
実技種目 ラケットテニス（ダブルスゲーム）	履修条件						

	スクーリング計画	レポートNo.	提出目標	提出期限
第1回	オリエンテーション・体づくり運動	1	12/16	12/24
第2回	ラケットテニス サービスの練習・ラリー	期末テスト範囲		
第3回	ラケットテニス ゲームを楽しむ（ダブルス）	教科書 P.182～189 P.196～201		
第4回	ラケットテニス ゲームを楽しむ（ダブルス）			
第5回	ラケットテニス ゲームを楽しむ（ダブルス）			
第6回	講義 『生涯スポーツの見方・考え方』～ライフステージとスポーツ～			
第7回	講義 『スポーツ科学のすすめ』～スポーツに関わる学問分野～			
第8回	講義 『ライフスタイルに応じたスポーツ』～マイスポーツライフの設計図～			

科目名	半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
体育⑦	半期	後期	1	8	5	1	筆記 1回
実技種目 体づくり・ニュースポーツ・ダンス	履修条件						

	スクーリング計画	レポートNo.	提出目標	提出期限
第1回	オリエンテーション（種目についての説明）・体づくり運動	1	12/16	12/24
第2回	体づくり運動・ストレッチング	期末テスト範囲		
第3回	体づくり運動・スタビライゼーション	教科書 P.190～195 P.196～201		
第4回	ヨガ・ダンス			
第5回	ゲームを楽しむ（グラウンドゴルフ・ターゲットバードゴルフ）			
第6回	講義 『スポーツを推進する取り組み』～スポーツ推進の歩み～			
第7回	講義 『豊かなスポーツライフの創造』～高齢化社会とスポーツ			
第8回	講義 『AEDについて』			

備考	原則として、見学は認めない。運動をする準備（体操服・体育館用シューズ）を忘れずに、スクーリングに参加する。 講義には教科書を持参すること。
----	--

科目名	半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
保健Ⅰ	半期	前期 後期	1	2	1	3	筆記 1回
	履修条件						

スクーリング	教科書・学習書の内容	レポートNo.	提出目標		提出期限	
			前期	後期	前期	後期
第1回	教科書 P.6～43、P.130～134	1	5/8	10/30	7/2	12/24
第2回	教科書 P.44～74、P.130～134	2	5/29	11/27		
		3	6/17	12/16		
期末テスト範囲						
教科書 P.6～74、P.130～134						

備考	スクーリングには、必ず教科書を持参する。
----	----------------------

科目名	半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
保健Ⅱ	半期	前期 後期	1	2	1	3	筆記 1回
	履修条件	保健Ⅰを修得していること					

スクーリング	教科書・学習書の内容	レポートNo.	提出目標		提出期限	
			前期	後期	前期	後期
第1回	教科書 P.76～98、P.130～134	1	5/8	10/30	7/2	12/24
第2回	教科書 P.100～129、P.130～134	2	5/29	11/27		
		3	6/17	12/16		
期末テスト範囲						
教科書 P.76～129、P.130～134						

備考	スクーリングには、必ず教科書を持参する。
----	----------------------

科目名	半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
音楽Ⅰ	通年 (半期)	(後期)	2	16	8	6	筆記 1回
	履修条件	「後期科目」は、後期入学生が半年以内に卒業可能な場合、入学時のみ履修できる。					

NHK高校講座

スクーリング	教科書・学習書の内容	レポートNo.	提出目標	提出期限	テスト 範囲	ラジオ 放送回
第1回	中世・ルネサンス・バロック音楽 大譜表と音名 「故郷」 ストローク奏法	1.2	通年 5/8 後期 10/16	7/2	●後期 期末 テスト のみ レポート No.1 ～ No.6	38
第2回						
第3回	バロック音楽 大譜表と音名 「上を向いて歩こう」 ストローク奏法	2	通年 5/27 後期 10/26			8
第4回						
第5回	古典派の音楽 音符 ギター	3	通年 6/19 後期 11/11			15
第6回						
第7回	古典派の音楽 音符 ギター	3				
第8回						
第9回	ロマン派の音楽 休符 ギター	4	通年 10/21 後期 11/23	17		
第10回						
第11回	ロマン派の音楽 拍子 ギター	4				
第12回						
第13回	近代・現代の音楽 調号と主音、音程 ギター	5	通年 11/13 後期 12/7	12/24	19 23	
第14回						
第15回	近代・現代の音楽 ギター、リズム作り まとめ	5.6	通年 12/2 後期 12/18		30 36	
第16回						

備考	NHK高校講座はラジオ放送のみとなります。レポートに対応している放送回は上記の通りですが、放送回に関係なく2回分視聴し「報告課題」に合格すれば、1時間分のスクーリングを免除します。詳しくは、担当まで。 「後期」を履修する場合、スクーリングは第9回以降の8回開講となり、レポートはNo.1～No.6の提出期限が12月24日となります。
----	---

科目名	半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
美術 I	通年 (半期)	(後期)	2	16	8	6	なし
	登録条件	「後期科目」は、後期入学生が半年以内に卒業可能な場合、入学時のみ履修できる。					

							NHK 高校講座	
スクーリング	教科書・学習書の内容	レポートNo.	提出目標	提出期限	テスト 範囲	Eテレ 放送回		
第1回	絵画・彫刻 / 鉛筆の使い方を学ぶ、 身近なもののデッサン 準備物：教科書、鉛筆（4B～2H程度）、消しゴム、 デッサンするモチーフ、レポート、 画用紙（ハつ切）	1	5/29	7/2	なし	1 5		
第2回								
第3回								
第4回								
第5回	デザイン・彫刻 / 手のデッサン 準備物：教科書、鉛筆（4B～2H程度） 消しゴム、レポート、画用紙（ハつ切）	2	6/12	7/2	なし	1 5 6		
第6回								
第7回	デザイン / 絵の具の使い方を学ぶ、色彩構成 準備物：教科書、鉛筆、消しゴム、定規、 デザイン用水彩用具、 レポート、画用紙（ハつ切）	3	6/26	7/2	なし	4		
第8回								
第9回	絵画 / 水彩絵の具で教科書の美術作品の模写 準備物：教科書、鉛筆、消しゴム、 水彩用具（デザイン用でも可）、 レポート、画用紙（ハつ切）	4	11/6	12/24	なし	3 5 7 10		
第10回								
第11回								
第12回								
第13回	絵画、彫刻 / 水彩絵の具で自画像の制作 準備物：教科書、学習書、鉛筆、消しゴム、 水彩絵の具（デザイン用でも可） 鏡、レポート、画用紙（ハつ切）	5	11/27	12/24	なし	3 5 6		
第14回								
第15回	デザイン/メッセージを伝えるポスターをつくろう 準備物：教科書、鉛筆、消しゴム デザイン用水彩用具、定規 レポート、画用紙（ハつ切）	6	12/18	12/24	なし	4 14 18 19 20		
第16回								

備考	<p>*スクーリング出席・レポート作成には、準備物が必要です。</p> <p>*水彩絵の具</p> <p>*デザイン用水彩絵の具：ポスターカラー、デザインガッシュ又はアクリル絵の具</p> <p>*NHK高校講座（令和4年度）のWEBページ、年間一覧表(PDFファイル)を確認して取り組んでください。</p> <p>*「後期」を履修する場合、スクーリングは第9回以降の8回開講となり、レポートはNo.1～No.6の提出期限が12月24日となります。</p>
----	--

科目名	半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
書道 I	通年 (半期)	(後期)	2	16	8	6	なし
	履修条件	「後期科目」は、後期入学生が半年以内に卒業可能な場合、入学時のみ履修できる。					

スクーリング	教科書・学習書の内容	レポートNo.	提出目標	提出期限	テスト 範囲	NHK高校講座
						Eテレ 放送回
第1回	楷書『九成宮醴泉銘』より「清泉」	1	通年 5/8 後期 10/16	7/2	なし	1
第2回						3
第3回	楷書『孔子廟堂碑』より「大道」	2	通年 5/27 後期 10/26	7/2	なし	4
第4回						3
第5回	楷書『雁塔聖教序』より「無形」「未足比其」	3	通年 6/19 後期 11/11	7/2	なし	9
第6回						4
第7回	楷書『自書告身』より「制度」「惟是一有」	4	通年 10/21 後期 11/23	12/24	なし	10
第8回						14
第9回	行書『蘭亭序』より「永和」	5	通年 11/13 後期 12/7	12/24	なし	15
第10回						19
第11回	行書『風信帖』より「風信雲書」	6	通年 12/2 後期 12/18	12/24	なし	20
第12回						14
第13回	仮名『蓬莱切』	5	通年 11/13 後期 12/7	12/24	なし	14
第14回						15
第15回	漢字仮名交じりの書 創作	6	通年 12/2 後期 12/18	12/24	なし	19
第16回						20

備考	<p>*スクーリングの出席、レポート作成には、以下の書道道具が必要です。 <筆(大筆・小筆)、墨、硯(すずり)、半紙、文鎮(ぶんちん)、下敷き> ・レポートNo.5仮名『蓬莱切』のEテレ放送回は参考程度で結構です。 ・レポートNo.6漢字仮名交じりの書創作では、Eテレ19、20回に加えて、2回(漢字仮名交じりの書～一本の線に表情が宿る～)も参考にすると良いです。 *「後期」を履修する場合、スクーリングは第9回以降の8回開講となり、レポートはNo.1～No.6の提出期限が12月24日となります。</p>
----	---

科目名		半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト						
英語コミュニケーション I (基礎)		通年		3	18	12	9	筆記 2回						
		履修条件												
NHK高校講座														
スクーリング	教科書・学習書の内容	レポートNo.	提出目標	提出期限	テスト 範囲	Eテレ 放送回								
第1回	be動詞の現在形・否定文と疑問文	1	4/24	7/2	●前期 期末テスト	1~3								
第2回	一般動詞の現在形・否定文と疑問文													
第3回	Lesson 1 Breakfast around the World ① 本文の内容理解	2	5/15				教科書 pre- Lesson 1,2	4,5						
第4回	Lesson 1 Breakfast around the World ② 過去形を含む表現を使う練習													
第5回	Lesson 2 Australia's Cute Quokkas ① 本文の内容理解	3	5/29						Lesson 1,2,3	6,7				
第6回	Lesson 2 Australia's Cute Quokkas ② 進行形を含む表現を使う練習													
第7回	Lesson 3 A Train Driver in Sanriku ① 本文の内容理解	4	6/19								Lesson 1,2,3	8,9		
第8回	Lesson 3 A Train Driver in Sanriku ② 助動詞を含む表現を使う練習													
第9回	今までのまとめ													
第10回	Lesson 4 A Miracle Mirror ① 本文の内容理解	5	10/9	12/24	●後期 期末テスト	11, 13, 14								
第11回	Lesson 4 A Miracle Mirror ② to不定詞を含む表現を使う練習													
第12回	Lesson 5 Learning from the Sea ① 本文の内容理解	6	10/29				教科書 Lesson 4,5, 6,7	17, 18						
第13回	Lesson 5 Learning from the Sea ② 動名詞を含む表現を使う練習													
第14回	Lesson 6 A Funny Picture from the Edo Period ① 本文の内容理解	7	11/16						21, 22					
第15回	Lesson 6 A Funny Picture from the Edo Period ② 受け身を含む表現を使う練習													
第16回	Lesson 7 A Diary of Hope ① 本文の内容理解	8	11/27							23, 24				
第17回	Lesson 7 A Diary of Hope ② 比較級を含む表現を使う練習													
第18回	今までのまとめ	9	12/18											

科目名	半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
英語コミュニケーション I (標準)	通年		3	18	12	9	筆記 2回
	履修条件						

							NHK高校講座
スクーリング	教科書・学習書の内容	レポートNo.	提出目標	提出期限	テスト範囲	Eテレ放送回	
第1回	Lesson 2 Australia's Cute Quokkas ① 本文の内容理解	1	4/24	7/2	●前期 期末テスト	6, 7	
第2回	Lesson 2 Australia's Cute Quokkas ② 進行形を含む表現を使う練習						
第3回	Lesson 3 A Train Driver in Sanriku ① 本文の内容理解	2	5/15		教科書	8, 9	
第4回	Lesson 3 A Train Driver in Sanriku ② 助動詞を含む表現を使う練習						
第5回	Lesson 4 A Miracle Mirror ① 本文の内容理解	3	5/29		Lesson 2, 3, 4, 5	11, 13, 14	
第6回	Lesson 4 A Miracle Mirror ② to不定詞を含む表現を使う練習						
第7回	Lesson 5 Learning from the Sea ① 本文の内容理解	4	6/19			17, 18	
第8回	Lesson 5 Learning from the Sea ② 動名詞を含む表現を使う練習						
第9回	今までのまとめ						
第10回	Lesson 6 A Funny Picture from the Edo Period ①本文の内容理解	5	10/9	12/24	●後期 期末テスト	21, 22	
第11回	Lesson 6 A Funny Picture from the Edo Period ② 受け身を含む表現を使う練習						
第12回	Lesson 7 A Diary of Hope ① 本文の内容理解	6	10/29		教科書	23, 24, 25	
第13回	Lesson 7 A Diary of Hope ② 比較級を含む表現を使う練習						
第14回	Lesson 8 A Door to a New Life ① 本文の内容理解	7	11/16		Lesson 6, 7, 8, 10	26, 27	
第15回	Lesson 8 A Door to a New Life ② 現在完了形を含む表現を使う練習						
第16回	Lesson 10 Pigs from across the Sea ① 本文の内容理解	8	11/27			34, 35, 36	
第17回	Lesson 10 Pigs from across the Sea ② 関係代名詞を含む表現を使う練習						
第18回	今までのまとめ	9	12/18				

科目名		半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
英語コミュニケーションⅡ		通年		3	16	12	9	筆記 2回
		履修条件	英語コミュニケーションⅠ、コミュニケーション英語Ⅰが修得済みであること					
								NHK高校講座
スクーリング	教科書・学習書の内容		レポートNo.	提出目標	提出期限	テスト 範囲	ラジオ第2 放送回	
第1回	Lesson1 A Colorful Island ① 本文の内容理解		1	4/24	7/2	●前期 期末テスト	3, 4, 5	
第2回	Lesson1 A Colorful Island ② 関係代名詞を使う練習							
第3回	Lesson2 With the Beatles ① 本文の内容理解		2	5/15		教科書 p10 ~ p55	6, 7, 8	
第4回	Lesson2 With the Beatles ② 比較表現を使う練習							
第5回	Lesson3 Wild Men ① 本文の内容理解		3	5/29		Lesson 1, 2, 3, 4	9, 10, 11	
第6回	Lesson3 Wild Men ② ifの用法を使う練習							
第7回	Lesson4 Little Hero ① 本文の内容理解		4	6/19			12, 13, 14	
第8回	Lesson4 Little Hero ② 間接疑問文を使う練習							
第9回	Lesson5 Special Makeup in Kabuki ① 本文の内容理解		5	10/9	12/24	●後期 期末テスト	16, 17	
第10回	Lesson5 Special Makeup in Kabuki ② to不定詞を含む表現を使う練習							
第11回	Lesson6 Seeds for Future Generations ① 本文の内容理解		6	10/29		教科書 p56 ~ p119	20, 21	
第12回	Lesson6 Seeds for Future Generations ② 動詞の目的語if節を使う練習							
第13回	Lesson7 Over the Wall ① 本文の内容理解		7	11/16		Lesson 5, 6, 7, 8	22, 23	
第14回	Lesson7 Over the Wall ② 関係副詞を使う練習							
第15回	Lesson8 Inspiration from Nature ① 本文の内容理解		8	11/27			24, 25	
第16回	Lesson8 Inspiration from Nature ② 知覚動詞を使う練習、今までの復習		8, 9	12/18			26, 27	
備考	放送視聴を行う場合、スクーリングに対応している放送回を参考にし、取り組んでください。							

科目名	半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
英語コミュニケーションⅢ	通年		3	16	12	9	筆記 2回
	履修条件	コミュニケーション英語Ⅱ, 英語コミュニケーションⅡを修得していること					

スクーリング	教科書・学習書の内容	レポートNo.	提出目標	提出期限	テスト範囲	NHK高校講座 ラジオ第2 放送回	
第1回	Lesson 1 Gift to Barcelona ① 本文内容理解	1	4/24	7/2	●前期 期末テスト	2, 3	
第2回	Lesson 1 Gift to Barcelona ② 本文内容理解						
第3回	Lesson 2 Akkamui ①本文の内容理解	2	5/15		教科書	4, 5	
第4回	Lesson 2 Akkamui ②内容理解+文法(完了形)						
第5回	Lesson 3 Your True Colors ① 本文内容理解	3	5/29		Lesson 1, 2, 3	6, 7	
第6回	Lesson 3 Your True Colors ②内容理解+使役動詞						
第7回	今までのまとめ ① L1、2、3の内容の復習	4	6/19		●後期 期末テスト	8~12	
第8回	今までのまとめ ② L1、2、3の内容の復習						
第9回	Lesson 4 Our Future Food? ①本文内容理解	5	10/9	教科書			13~17
第10回	Lesson 4 Our Future Food? ②内容理解+受け身						
第11回	Lesson 5 Madagascar ①本文内容理解	6	10/29	Lesson 4, 5, 6, 7			18~22
第12回	Lesson 5 Madagascar ②内容理解+関係代名詞						
第13回	Lesson 6 The Mystery of the Terracotta Warriors ①本文内容理解	7	11/16	12/24			23~27
第14回	Lesson 6 The Mystery of the Terracotta Warriors ①内容理解+関係代名詞						
第15回	Lesson 7 Green Challenges ①本文内容理解	8	11/27				
第16回	Lesson 7 Green Challenges ①本文内容理解+今までのまとめ	9	12/18				

科目名	半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
英語ステップ (学)	半期	後期	2	12	8	6	筆記 1回
	履修条件	英語コミュニケーションⅠ、コミュニケーション英語Ⅰを修得していないこと					

スクーリング	教科書・学習書の内容	後期				NHK 高校講座 Eテレ 放送回
		レポートNo.	提出目標	提出期限	テスト範囲	
第1回	英語で挨拶しよう！簡単な日常会話表現/現在形のbe動詞の使い方（肯定文）	1	後期 10/9	後期 11/19	レポート 第1回 ～ 第6回	1,2
第2回	現在形のbe動詞の使い方（肯定文・疑問文・否定文）					4,5
第3回	現在形の一般動詞の使い方（肯定文・疑問文・否定文、三人称単数）	2	後期 10/30			8,9
第4回	疑問詞を使った疑問文の作り方(What～など)、過去形のbe動詞の使い方					10,13
第5回	過去形の一般動詞の使い方（動詞の過去形・疑問文・否定文）	3	後期 11/13			14,15
第6回	今までのまとめ					3,7
第7回	現在進行形について理解する	4	後期 11/27	17,20		
第8回	過去進行形について理解する			13,16		
第9回	助動詞について理解する (can, must, may, willなど)	5	後期 12/4	後期 12/24	12,18	
第10回	不定詞を使った表現について理解する				11,37	
第11回	動名詞を使った表現について理解する	6	後期 12/18	19,20		
第12回	今までのまとめ			39,40		

備考	英語ステップは、NHK高校講座のベーシック英語という番組の放送視聴による必要面接時間の免除ができます。
----	---

科目名	半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
韓国語（学）	通年		3	16	12	9	筆記 2回
	履修条件						

スクーリング	教科書・学習書の内容	レポートNo.	提出目標	提出期限	テスト範囲	放送視聴 こちらで 指定します
第1回	ガイダンス 文字と発音（1）	1	4/24	7/2	●前期 期末テスト 教科書 p12 ~ p71	講座担当 の先生に その都度 相談して くださ い。
第2回	文字と発音（2）					
第3回	文字と発音（3）	2	5/15			
第4回	文字と発音（4）					
第5回	文字と発音（5）	3	5/29			
第6回	文字と発音（6） Lesson1「あいさつをする」					
第7回	Lesson2「両替をする」	4	6/19			
第8回	Lesson3「空港でタクシーに乗る」					
第9回	Lesson4「家族の紹介」	5	10/9	12/24	●後期 期末テスト 教科書 p72 ~ p111	講座担当 の先生に その都度 相談して くださ い。
第10回	Lesson5「ホームステイ先に着いて」					
第11回	Lesson6「家族と夕食をとる」	6	10/29			
第12回	Lesson7「地下鉄に乗る」					
第13回	Lesson8「市内バスに乗る」	7	11/16			
第14回	Lesson9「タクシーに乗る」	8	11/27			
第15回	Lesson10「道をたずねる」	9	12/18			
第16回	復習（関連表現）	5~9				

科目名	半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
家庭総合	半期	前期 後期	4	12	8	12	筆記 2回
	履修条件						

スクーリング	教科書・学習書の内容	レポートNo.	前期・後期			テスト範囲	NHK 高校講座	
			提出目標	提出期限	提出期限		Eテレ 放送回	
第1回	オリエンテーション 生涯を見通す	1	前期 4/17 後期 10/9	前期 5/28 後期 11/19	中間 テスト P10～ 125	詳しくは 担当まで		
第2回	人生をつくる	2	前期 4/22 後期 10/16					
第3回	子どもと共に育つ	3	前期 4/28 後期 10/21					
		4	前期 5/8 後期 10/28					
第4回	超高齢社会を共に生きる 共に生き、共に支える	5	前期 5/13 後期 11/4					
第5回	食生活をつくる	6	前期 5/20 後期 11/11					
第6回	食生活をつくる	7	前期 5/27 後期 11/18				前期 7/2 後期 12/24	期末 テスト P126～ 269
第7回	これからの生活を創造する ホームプロジェクト	8	前期 6/3 後期 11/25					
第8回	衣生活をつくる	9	前期 6/10 後期 12/2					
第9回	住生活をつくる	10	前期 6/15 後期 12/9					
第10回	経済生活を営む 持続可能な生活を営む	11	前期 6/22 後期 12/16					
		12	前期 6/29 後期 12/23					
第11回	調理実習①	<ul style="list-style-type: none"> ・調理実習は2時間連続で開講します。 ・参加には事前申し込みが必要です。 ・日程が決まり次第別途連絡します。 (途中入退室不可) 						
第12回								

備考	・調理実習実施日の関係で、スクーリング開講回・内容が入れ替わることがあります。
----	---

科目名	半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
情報 I	半期	前期 後期	2	12	8	6	筆記 1回
	履修条件						

スクーリング	教科書・学習書の内容	前期・後期				NHK 高校講座		
		レポートNo.	提出目標	提出期限	テスト範囲	Eテレ 放送回		
第1回	ガイダンス・文書処理ソフトの活用	1	前期 4/30	前期 5/28 後期 11/19	●期末テスト (中間テスト無)	1		
第2回	文書処理ソフトの活用 図解表現を使用する		後期 10/22			2		
第3回	プレゼンソフトの活用 資料作成	2	前期 5/7			前期 5/28	3	
第4回	プレゼンソフトの活用 アニメーション		後期 11/5				4	
第5回	表計算ソフトの活用	3	前期 5/21			後期 11/19	5	
第6回	表計算ソフトの活用 データ活用		後期 11/12				8	
第7回	1章 情報社会の注意点を考える	4	前期 6/4			教科書 p.2~ p.190	2,3,6	
第8回	2章 数値のデジタル表現 2進法と16進法		後期 11/26				12	
第9回	2章 Webページの構造を理解する	5	前期 6/11				前期 7/2 後期 12/24	4,7,8
第10回	3章 プログラミング 基本		後期 12/10					13
第11回	3章 プログラミング 基本 活用	6	前期 6/25				後期 12/24	14
第12回	4章 表計算ソフトの活用 活動報告を作成する		後期 12/24					18

科目名		半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
自己探求（学）		半期	前期	2	6	4	4	なし
		履修条件						
				前期				NHK高校講座
スクーリング	教科書・学習書の内容			レポートNo.	提出目標	提出期限	テスト範囲	Eテレ 放送回
第1回	オリエンテーション 自分を見つける・自身のものの見方に気づく			1	5/7	5/28	なし	放送 なし
第2回	コミュニケーション 相手の話をよく聞くためには			2	5/20			
第3回	コミュニケーション 上手い話し方とは							
第4回	コミュニケーション 相手に頼み事をするには			3	6/10			
第5回	コミュニケーション 上手く断ることができるようになるう							
第6回	コミュニケーション 自分の気持ちをコントロールし、表現しよう まとめ			4	6/24	7/2		
備考	レポート・スクーリングでの学習を通して、自身のものの見方・考え方などに気づき、自身の意思を表明したり、他人と意思を疎通するにはどうしたらよいか探求します。スクーリングでの体験がとても重要で、レポート作成にも必要です。できる限り多くのスクーリングに参加しましょう。							

科目名		半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
進路探求（学）		半期	後期	2	6	4	4	なし
		履修条件						
				後期				NHK高校講座
スクーリング	教科書・学習書の内容			レポートNo.	提出目標	提出期限	テスト範囲	Eテレ 放送回
第1回	オリエンテーション 自分のパーソナリティを知る			1	10/21	11/19	なし	レポート ではラジオ 「仕事の 現場 real」を 視聴しま す ※放送視 聴による 補充ス クーリ ングはあ りませ ん
第2回	仕事について考える①			2	11/4			
第3回	仕事について考える②							
第4回	ビジネスマナー①			3	12/2	12/24		
第5回	ビジネスマナー②							
第6回	まとめ 志望理由書や面接への備え			4	12/16			

科目名		半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト	
ビジネス基礎		半期	前期	4	12	8	12	筆記 2回	
		履修条件							
				前期				NHK 高校講座	
スクーリング	教科書・学習書の内容			レポートNo.	提出目標	提出期限	テスト範囲	Eテレ 放送回	
第1回	1章 商業の学習とビジネス			1	4/20	5/28	●中間テスト レポート 第1回～ 第6回	1	
第2回	2章 ビジネスとコミュニケーション			2	4/24			2	
第3回	3章 経済と流通の基礎（経済のしくみとビジネス）			3	5/1			3	
第4回	3章 経済と流通の基礎（経済活動と流通） 4章 さまざまなビジネス（製造業）			4	5/8			4,5,6	
第5回	4章 さまざまなビジネス（小売業）			5	5/15			教科書 p.6～	7
第6回	4章 さまざまなビジネス（卸売業、物流業）			6	5/22			p.102	8,9
第7回	4章 さまざまなビジネス（金融業、情報通信業）			7	5/25	7/2	●期末テスト レポート 第6回～ 第12回	10,11	
第8回	5章 企業活動の基礎（ビジネスと企業、マーケティング）			8	6/1			12,13	
第9回	5章 企業活動の基礎（資金調達、財務、税、雇用）			9	6/8			14,15,16	
第10回	6章 ビジネスと売買取引（売買取引の手順、代金決済）			10	6/12			17,18	
第11回	6章 ビジネスと売買取引（代金決済） 7章 ビジネス計算（ビジネス計算の基礎）			11	6/19			教科書 p.104～	18,19
第12回	7章 ビジネス計算（ビジネス計算の応用）			12	6/26			p.199	19,20
備考	【放送視聴について】 NHK高校講座の「ビジネス基礎」は10分番組です。4回分を視聴し、1枚の放送視聴用紙に4回分を書いてください。これで、必面時間数が1時間免除されます。								

科目名		半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト	
簿記		半期	前期	4	12	8	12	筆記 2回	
		履修条件							
				前期				NHK 高校講座	
スクーリング	教科書・学習書の内容			レポートNo.	提出目標	提出期限	テスト範囲	Eテレ 放送回	
第1回	第1章 簿記の基礎、第2章 資産・負債・資本と貸借対照表			1	4/20	5/28	●中間テスト レポート 第1回～ 第6回	1,2	
第2回	第3章 収益・費用と損益計算書、第4章 取引と勘定			2	4/24			3,4	
第3回	第5章 仕訳と転記、第6章 仕訳帳と総勘定元帳			3	5/1			5	
第4回	第7章 試算表、精算表			4	5/8			6	
第5回	第9章 決算			5	5/15			教科書 p.8～ p.91	7,8,9
第6回	第10章 現金・預金などの取引			6	5/22			10,11	
第7回	第11章 商品売買の取引			7	5/25	7/2	●期末テスト レポート 第6回～ 第12回	12	
第8回	第12章 掛け取引、第13章 手形の取引			8	6/1			12,13	
第9回	第14章 その他の債権・債務の取引			9	6/8			14,15,16	
第10回	第15章 固定資産、第16章 個人企業の資本金の取引 第17章 販売費及び一般管理費、税金の取引			10	6/12			14,15,16	
第11回	第18章 決算整理、第19章 8桁精算表			11	6/19			教科書 p.92～ p.212	17,18
第12回	第20章 帳簿決算、第21章 会計帳簿 第22章 伝票、第23章 会計ソフトウェアの活用			12	6/26			18	

科目名		半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
情報処理		半期	後期	4	12	8	12	筆記2回 実技1回
		履修条件	「情報I」 or 「社会と情報」 or 「情報の科学」 or 「情報A」を修得していること					
				前期				NHK 高校講座
スクーリング	教科書・学習書の内容			レポートNo.	提出目標	提出期限	テスト範囲	Eテレ 放送回
第1回	パソコン及びビジネスソフトウェアの使い方、「情報処理の重要性」			1	10/12	11/19	●中間テスト	放送視聴については、 担当者に相談してください。
第2回	タッチメソッド、文字等変換および書式設定の練習、「情報モラルと法規」			2	10/19		レポート 第1回～ 第6回 教科書 p.6～ p.108	
第3回	ビジネス文書の作成、「コンピュータシステムの概要」			3	10/26			
第4回	ビジネス文書の作成、「コンピュータシステムの概要」			4	11/2			
第5回	ビジネス文書の作成「情報通信ネットワークのしくみと構成」			5	11/6			
第6回	「インターネットの活用」、「情報セキュリティの確保」			6	11/11			
第7回	関数を利用した表の作成、「ビジネスと統計」、			7	11/16	12/24		
第8回	関数を利用した表の作成、「応用的な関数」			8	11/23		レポート 第6回～ 第12回 教科書 p.110 ～ p.311	
第9回	関数を利用した表の作成、「情報の整列、検索、抽出」			9	11/30			
第10回	グラフの作成、「問題の発見と解決の方法」			10	12/7			
第11回	応用的なグラフの作成、「データベース」			11	12/11			
第12回	「プレゼンテーション」			12	12/16			

科目名		半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト	
保育基礎		半期	前期 後期	4	12	8	12	筆記 2回	
		履修条件	家庭総合または家庭基礎を修得していること						
		前期・後期						NHK 高校講座	
スクーリング	教科書・学習書の内容	レポートNo.	提出目標	提出期限	テスト範囲	Eテレ 放送回			
第1回	オリエンテーション 保育の意義・方法・環境	1	前期 4/17 後期 10/9	前期 5/28 後期 11/19	●中間テスト 教科書 P2~ P78	Eテレ 放送回			
第2回	子どもの発達の特徴・からだの発達	2,3	前期 4/22 後期 10/16						
第3回	子どもの心の発達	4	前期 4/28 後期 10/21						
第4回	子どもの心の発達	5	前期 5/8 後期 10/28						
第5回	子どもの生活と養護	6	前期 5/13 後期 11/4						
第6回	子どもの生活と養護	7	前期 5/20 後期 11/11	前期 7/2 後期 12/24	●期末テスト 教科書 P78 P157		詳しくは 担当まで		
第7回	生活習慣の形成	8	前期 5/27 後期 11/18						
第8回	健康管理と事故防止	9	前期 6/3 後期 11/25						
第9回	子どもの文化の意義と支える場・遊びと表現活動	10	前期 6/10 後期 12/2						
第10回	子ども観・福祉	11	前期 6/15 後期 12/9						
第11回	子育て支援	12	前期 6/22 後期 12/16						
第12回	ビデオを視聴して子どもにとって望ましい 保育のあり方を考える		前期 6/29 後期 12/23						

科目名		半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト			
フードデザイン		半期	前期 後期	4	12	8	12	筆記 2回			
		履修条件	家庭総合または家庭基礎を修得していること								
		前期・後期						NHK 高校講座			
スクーリング	教科書・学習書の内容			レポートNo.	提出目標	提出期限	テスト範囲	Eテレ 放送回			
第1回	オリエンテーション、食生活と健康			1	前期 4/17 後期 10/9	前期 5/28 後期 11/19	中間 テスト P6 ~81	詳しく は担当 まで			
第2回	栄養素のはたらきと食事計画、ライフステージと栄養			2・3	前期 4/22 後期 10/16						
第3回	食事摂取基準と食事計画			4	前期 5/8 後期 10/28						
第4回	食品の特徴と性質、食品の生産と流通			5・6	前期 5/20 後期 11/11						
第5回	食品の選択と表示、食品の衛生と安全			7	前期 5/27 後期 11/18						
第6回	調理の基本、料理様式と献立			8・9	前期 6/10 後期 12/2	前期 7/2 後期 12/24	期末 テスト P82 ~ 187				
第7回	テーブルコーディネート、フードデザイン実習			10・11	前期 6/22 後期 12/9						
第8回	食育の意義と推進活動			12	前期 6/29 後期 12/16						
第9回	調理実習①			<ul style="list-style-type: none"> 調理実習は2時間連続で、2回開講します。(途中入退室不可) 日程が決まり次第別途連絡します。 参加には事前申し込みが必要です。 							
第10回											
第11回									調理実習②		
第12回											
備考	調理実習実施日の関係で、スクーリング開講回・内容が入れ替わることがあります。										

総合的な探究の時間		半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
健康と福祉		通年		1	8	4	2	なし
		履修条件						
								NHK高校講座
スクーリング	教科書・学習書の内容				レポートNo.	提出目標	提出期限	Eテレ 放送回
第1回	ガイダンス（総合学習について、今後の予定）				1, 2	No. 1	6/26	12/24
第2回	福祉に関するビデオ学習				1, 2			
第3回	食生活について考える				1, 2			
第4回	美しいラジオ体操【実技】				1, 2	No.2	12/17	
第5回	福祉に関連する映画等の視聴 ※2時間連続 途中退出は出来ません。				1, 2			
第6回					1, 2			
第7回	心の健康について学ぶ				1, 2			
第8回	まとめ（これまで学んできた内容をまとめる）				1, 2			
								NHK高校講座
総合的な探究の時間		半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
健康と福祉		半期	前期 後期	1	4	4	2	なし
		履修条件	「前期」は秋卒可能な場合、登録可。「後期」は「前期」が未修得になった場合・後期再活動生が春卒可能な場合・秋入生は入学年度、登録可。					
								NHK高校講座
スクーリング	教科書・学習書の内容				レポートNo.	前期 提出目標 合格期限	後期 提出目標 合格期限	Eテレ 放送回
第1回	ガイダンス（総合学習について、今後の予定）				1, 2	提出目標	提出目標	
第2回	福祉に関するビデオ学習				1, 2	No. 1	No. 1	
第3回	食生活について考える				1, 2	5/29	11/27	
第4回	美しいラジオ体操【実技】				1, 2	No.2	No.2	
第5回	福祉に関連する映画等の視聴 ※2時間連続 途中退出は出来ません。				1, 2	6/26	12/17	
第6回					1, 2	提出メ切	提出メ切	
第7回	心の健康について学ぶ				1, 2	7/2	12/24	
第8回	まとめ（これまで学んできた内容をまとめる）				1, 2			

総合的な探究の時間	半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
文化	通年		1	8	4	2	なし
	履修条件						

						NHK高校講座	
スクーリング	教科書・学習書の内容		レポートNo.	提出目標	提出期限	Eテレ 放送回	
第1回	オリエンテーション 三重の文化：「文化」って何だろう？		1, 2	No. 1	6/25	12/24	
第2回	平和って何だろう？		1, 2				
第3回	三重の文化：伊勢型紙を彫ろう！		1, 2				
第4回	世界の文化：あなたの思う文化とは？世界文化を通して考えよう！		1, 2	No.2			
第5回	日本の文化：体験学習等 *2時間連続（途中入退室不可）		1, 2				
第6回			1, 2	12/17			
第7回	日本の文化：心を包む風呂敷		1, 2				
第8回	文化と平和		1, 2				

総合的な探究の時間	半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
文化	半期	前期 後期	1	4	4	2	なし
	履修条件	「前期」は秋卒可能な場合、登録可。「後期」は「前期」が未修得になった場合・後期再活動生が春卒可能な場合・秋入生は入学年度、登録可。					

						NHK高校講座	
スクーリング	教科書・学習書の内容		レポートNo.	前期 提出目標 提出期限	後期 提出目標 提出期限	Eテレ 放送回	
第1回	オリエンテーション 三重の文化：「文化」って何だろう？		1, 2	提出目標	提出目標		
第2回	平和って何だろう？		1, 2	No. 1	No. 1		
第3回	三重の文化：伊勢型紙を彫ろう！		1, 2	5/29	11/20		
第4回	世界の文化：あなたの思う文化とは？世界文化を通して考えよう！		1, 2	No.2	No.2		
第5回	日本の文化：体験学習等 *2時間連続（途中入退室不可）		1, 2	6/25	12/17		
第6回			1, 2	提出期限	提出期限		
第7回	日本の文化：心を包む風呂敷		1, 2	7/2	12/24		
第8回	文化と平和		1, 2				

総合的な探究の時間		半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
環境		通年		1	8	4	2	なし
		履修条件						
								NHK高校講座
スクーリング	教科書・学習書の内容			レポートNo.	提出目標	提出期限	Eテレ 放送回	
第1回	ガイダンス（総合学習について、今後の予定）			1, 2	No. 1	6/27	12/24	
第2回	環境問題全般について			1, 2				
第3回	省エネルギー・新エネルギーについて			1, 2				
第4回	実践活動を通じて環境問題を考える			1, 2				
第5回	実践活動を通じて環境問題を考える （2限続き、途中入場・途中退出できません）			1, 2	No.2			
第6回				1, 2				
第7回	これからの環境問題への取り組みについて			1, 2	12/17			
第8回	まとめ（これまで学んできた内容をまとめる）			1, 2				
総合的な探究の時間		半期・通年	開講期	単位	開講時数	必面時数	レポート枚数	テスト
環境		半期	前期 後期	1	4	4	2	なし
		履修条件	「前期」は秋卒可能な場合、登録可。「後期」は「前期」が未修得になった場合・後期再活動生が春卒可能な場合・秋入生は入学年度、登録可。					
								NHK高校講座
スクーリング	教科書・学習書の内容			レポートNo.	前期 提出目標 提出期限	後期 提出目標 提出期限	Eテレ 放送回	
第1回	ガイダンス（総合学習について、今後の予定）			1, 2	提出目標	提出目標		
第2回	環境問題全般について			1, 2	No. 1	No. 1		
第3回	省エネルギー・新エネルギーについて			1, 2	5/30	11/28		
第4回	実践活動を通じて環境問題を考える			1, 2	No.2	No.2		
第5回	実践活動を通じて環境問題を考える （2限続き、途中入場・途中退出できません）			1, 2	6/27	12/17		
第6回				1, 2	提出期限	提出期限		
第7回	これからの環境問題への取り組みについて			1, 2	7/2	12/24		
第8回	まとめ（これまで学んできた内容をまとめる）			1, 2				